

「更生保護」って知ってる？

犯罪や非行をした人の立ち直りを支えることで、安全・安心な社会を目指します。



「更生保護」はなぜ重要？

日本での犯罪の6割は再犯者によるもの
(事件数の57.7%)



刑事施設や少年院を出た人による再犯や再非行を防止することが重要です。

更生保護には「地域のチカラ」が必要です

罪を犯した人の立ち直しには、本人の努力はもちろんのこと、地域社会の中に彼らの「居場所」と「仕事」を確保し、地域との絆を保つことが重要です。「ここにいてもいい」という安心感と、「人の役に立っている」という自信が立ち直りを支えます。

「居場所」づくり

「おかえり」が大切。

帰る場所をつくり、「おかえり」と迎え入れてあげることで社会からの孤立を防ぐことが再犯防止につながります。

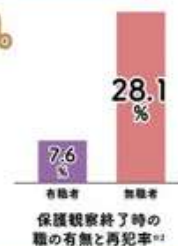


※1 平成24年に刑務所等に再入所した受刑者

「仕事」の確保

社会との「つながり」も大切。

仕事があることで、経済的に自立し、健全な社会の一員として地域社会と「つながる」ことができ、再犯防止につながります。



※2 平成21年～平成25年集計